

# MADiface USB クイックスタートガイド



## ドライバー/ファームウェアのダウンロードについて

RME は最新の環境で製品をご使用いただけるように常にドライバー / ファームウェアのアップデートを行っています。最新のドライバー / ファームウェアは <https://rme-audio.jp/download/> からダウンロードしてください。



## Windowsドライバーのインストール

- ① MADiface USB とコンピューターが接続されていないことを確認してください。
- ② MADiface USB の Windows ドライバーをダウンロードします。
- ③ ダウンロードした zip ファイルを解凍して `rmeinstaller.exe` をダブル・クリックするとインストール画面が表示されますので、画面の指示にしたがってインストールします。
- ④ インストールが完了したら、付属の USB ケーブルでコンピューターと MADiface USB を接続します。Windows が新しいハードウェアを認識し、ドライバーが自動でインストールされます。

本体をコンピューターに接続する際、端子の向きに十分ご注意ください。間違った方向で挿入すると、本体だけでなくご使用のコンピューターにも破損などの重大な問題が起こる可能性があります。

- ⑤ TotalMix FX と Settings ダイアログのアイコンが通知領域に表示されます。

※最新の Windows ドライバーでは、ほとんどのケースでコンピューターの再起動は不要です。再起動が必要な場合はインストーラーが通知します。

※アイコンが表示されない場合は、小さな三角形をクリックし、[カスタマイズ]を選択して、アイコンの表示を設定します。



## Macドライバのインストール

※ M1以降搭載のMacをご利用の場合は、インストール手順が異なります。次のサイトを参照してインストールを行ってください：<https://rme-audio.jp/knowledge-base/tutorials/m1-mac-install/>

- ① MADiface USBとコンピューターを付属のUSBケーブルで接続します。

本体をコンピューターに接続する際、端子の向きに十分ご注意ください。間違った方向で挿入すると、本体だけでなくご使用のコンピューターにも破損などの重大な問題が起こる可能性があります。

- ② コンピューターの電源を入れます。
- ③ MADiface USBのMacドライバーをダウンロードします。
- ④ ダウンロードしたzipファイルを解凍してpkgファイルをダブルクリックすると自動的にインストールが開始されます。

ドライバーインストールの際、TotalMix FXとSettingsダイアログがアプリケーション・フォルダーにコピーされます。これら2つのプログラムはMADiface USBが接続されると自動的にDockに立ち上がります。

- ⑤ 最後に、お使いのOSバージョン毎にシステム環境設定（またはシステム設定）からセキュリティに関する許可の操作をし、コンピューターを再起動します。

OS Sequoiaの例：システム設定から「一般」の「ログイン項目と機能拡張」を開き、「バックグラウンドでの実行を許可」の項目でRME GmbHを有効にします。なお、DriverKitドライバーをインストールする場合、同じく「ログイン項目と機能拡張」を開き、「機能拡張」の項目で「ドライバ機能拡張」を開いて「Fireface USB Settings」を有効にする必要があります。

## その他の情報



### ナレッジベース

RME製品の使い方や、音に関わる技術的な情報など、役立つコンテンツをご用意しております。ぜひ活用ください。

<https://rme-audio.jp/knowledge-base/>



### TotalMix FXについて

RME オーディオ・インターフェイス専用デジタル・リアルタイム・ミキサー

<https://rme-audio.jp/product/rme/totalmix-fx/>